

(1) 畜政対策

今後の肉用牛経営の発展に必要な対策や規制緩和等の農林水産省への要請実施など、現場の声が施策に反映されるよう関係団体と連携して活動に取り組み、会員相互の意見を集約した経営者運動を展開する。

(2) 消費拡大対策

国産牛肉のPR等、消費拡大対策を働きかけ、国民の食料に対する良質・安全・安心への要求に対応するとともに、国内肉用牛経営の維持・発展に寄与するため、関係機関・団体と連携し、国産牛肉の消費拡大運動に取り組む。

(3) 経営改善対策

国際競争力強化に対応するため、さらなる経営の合理化、規模拡大、肉質の改善等を進めるための研究会を開催するとともに関係機関・団体の活動に積極的に参画する。

(4) 情報・組織対策

全国農業経営者協会及び(一社)全国農業会議所、畜産関連団体と連携を図りながら情報活動及び組織強化対策に取り組むとともに、国政に生産者の声を届けるための活動を行う。

具体的な活動

(1) 諸会議の開催

①総会

日時：2020年1月28日(火)東京都中央区「日本橋 もん」

内容：2019年度事業報告、2019年度収支決算等の報告

2020年度事業計画、2020年度収支予算等の承認

2020年度会費ならびに徴収について

②役員会

事業方針及び重要事項について協議するため、役員会を開催する。

③監事会

日時：2020年1月14日(書面監査)

内容：監事の櫻井堯浩氏(神奈川県肉用牛経営者協議会会長)、監事の永吉輝彦氏(鹿児島県肉用牛経営者協議会会長)により、書面にて実施した。

(2) 研究会等の開催

①全国肉用牛経営者現地研究会(2020年11月、神奈川県内で実施予定)

事例発表や農場視察、肉用牛情勢の分析等を踏まえた討議と会員相互の研さんを図る。

②全国農業経営者研究大会 肉用牛分科会

日時：2020年1月29日(水)東京都中央区「CIDI研修センター日本橋」会議室

内容：「肉用牛をめぐる情勢」～経営改善のための処方箋

講師：農林水産省生産局畜産部畜産企画課課長補佐(経営改善班)香川仁志氏

概要：直近の経営対策、飼料対策、衛生対策、規制緩和対策などを総合的に報告し、子牛価格及び枝肉取引価格の推移、中小経営者保護対策、遺伝資源の確保対策などで、会員らと意見を交換した。

(3) 畜政活動

畜政の動向および現場の肉用牛経営をにらみながら、必要に応じて生産現場からの政策提言・要望を検討・実施する。また、要請活動について積極的に行っていく。

(4) 情報資料等の発行

会員の活動紹介や専門の情報等を内容とする資料を作成・送付するとともに、重要な農政情報などを全国農業経営者協会及び（一社）全国農業会議所（全国農業新聞等）と連携をとりながら、適宜会員に届ける。とりわけ農林水産省からのプレスリリース等のうち、会員から要望のある情報の入手・提供に努める。その際、当会議所のホームページを通じて、情報発信を行う。

（５）組織の拡大

肉用牛経営者会議の個人会員の加入を推進する。

（６）その他

目的の達成に必要な事業を行う。